

## 第27回 御幸公園梅香事業推進会議

### 次 第

日時 令和4年8月3日（水）

14時00分から

会場 幸区役所4階第2会議室

#### 1 開会

#### 2 議題

##### (1) 令和3年度の事業実施報告について

- ・御幸公園施設（梅林）の整備 ……資料1
- ・御幸公園観梅会実施報告 ……資料2
- ・うめかおる寄付・募金の受付状況 ……資料3
- ・市民との協働の取組 ……資料4

##### (2) 令和4年度の事業計画について

- ・うめかおる写真展及び川柳コンクール ……資料5
- ・令和4年度企画課事業計画（案） ……資料6
- ・令和4年度御幸公園施設整備予定 ……資料7
- ・歴史・文化の伝承に関する取組 ……資料8
- ・ウメの生育状況調査結果報告 ……資料9

#### 3 閉会

参考資料1：令和4年度御幸公園梅香事業スケジュール

参考資料2：御幸公園アンケート調査結果

参考資料3：御幸公園梅香事業実施要綱

参考資料4：御幸公園梅香事業推進会議設置要綱

参考資料5：令和4年度御幸公園梅香事業推進会議名簿

参考資料6：第25回御幸公園梅香事業推進会議議事録

# 令和3年度の御幸公園施設(梅林)整備について(報告)

## 1. ウメの新植

・平成30年度に策定した「御幸公園梅林の将来像」に基づき、10本のウメを新植した。  
 品種は大盃2本、鹿児島紅2本、緋の司6本を植樹した。

表 御幸公園梅林の将来像【植樹計画編】・植樹スケジュールと目標本数

区分	現状本数	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		本	内訳	本	内訳	本	内訳	本	増減内訳	本	増減内訳
① 白梅中心エリア	63	63		63		63		66	新植10本 (空地の補植)	68	新植2本 (空地の補植)
② 新植区(広場)	5	10	新植5本 (国道入口部分)	10		15	新植5本 (苗木植栽跡地)	15		17	新植2本 (空地の補植)
③ 新植区(斜面地)											
④ 紅梅中心エリア	11	21	苗木移植10本	31	苗木移植10本(接木用)	31		34	新植3本(空地の補植) 接木試験5本	35	新植1本 (空地の補植)
⑤ 古木区(多摩川側)	18	28	苗木移植10本	43	苗木移植15本(接木用)	43		45	新植2本(空地の補植) 接木試験15本	46	新植1本 (空地の補植)
⑥ 古木区(国道側)	11	26	苗木移植15本	41	苗木移植15本(接木用)	46	新植5本 (国道入口部分)	46		47	新植1本(空地の補植) 接木試験15本
⑦ その他エリア	0	0		0		0		0		0	
⑧ 芝生広場区	0	0		0		0		0		0	
⑨ 多摩川隣接区	0	15	苗木移植15本 (接木用)	25	苗木移植10本(接木用) 接木試験10本	25	接木試験40本	27	新植2本(空地の補植)	30	新植3本 (沿道部)
合計本数	108	163		213		223		233		243	

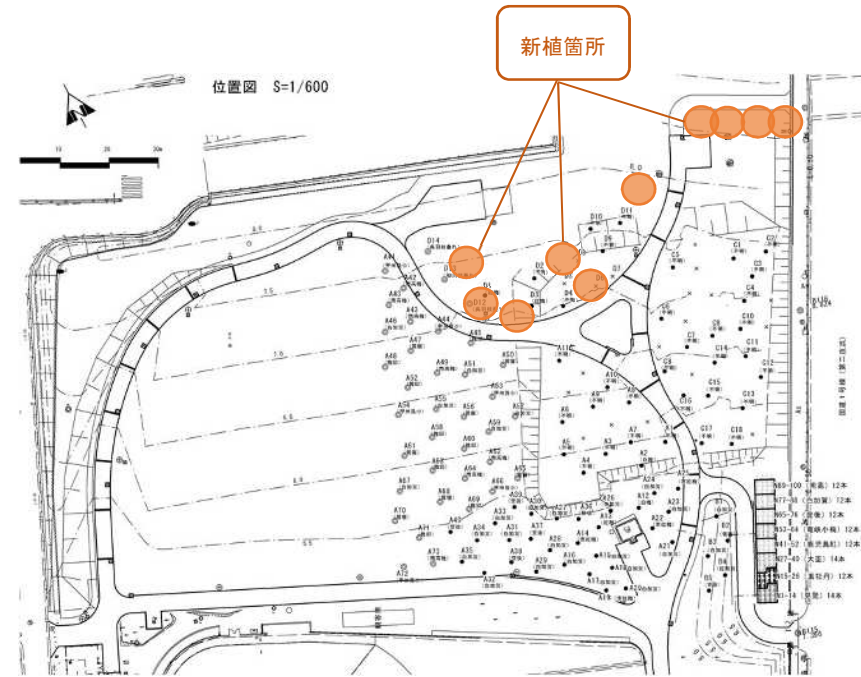


図1 植樹箇所

## 2. 施設整備

・ウォーキングコースのサイン(距離標)9基及びウォーキングコース案内板1基を設置

設置写真



写真1 サイン(距離標①)



写真2 サイン(距離標②)



写真3 コース案内板



☆・・・サイン設置場所 9基 ○・・・案内板設置場所 1基

図2 サイン(距離標)及びウォーキングコース案内板設置箇所図

令和4年8月3日

道路公園センター・企画課

## 令和3年度 御幸公園観梅会 実施報告について

## 1 日時

令和4年2月19日（土）～2月27日（日）：9時～17時

## 2 内容

## 【期間内共通】

○保護柵の一部を開放し、梅林内での鑑賞の機会を提供

## ○“梅”むすび

梅林内において、指定した梅の木を結ぶと絵が浮かび上がる「点むすび絵」を実施

※公園内で配布する解答用紙に記入・提出していただいた先着1,000名に「梅香事業特製ノベルティ」と「梅香カレンダー」等をプレゼント

## ○クイズラリー

梅林内に、御幸公園の梅に関するクイズを出題（5題）

## 【2月27日（日）】

## ○式典

11:00 開会（チラシデザイン作成者感謝状贈呈、寄付者記念品贈呈 等）

11:30 植樹式



## ○同時開催

接ぎ木体験会（参加者：9名）

梅鑑賞会（講師：大坪先生）



## 3 周知・広報チラシ

○イラスト制作：川崎総合科学高等学校デザイン科

山下 愛さん（参照：別紙1）

○ポスター（掲示）

区内公共施設

全町内会連合会にて町内会掲示板へ掲示の依頼 等

○チラシ（配布）

御幸公園案内所、区内公共施設、近隣学校 等

○市政だより、区HP、SNS



ポスター

#### 4 実施結果

○観梅会案内所の設置（常時1名配置）

【役割】観梅会のチラシ配布、景品引換え、梅林内の巡視等

○イベント参加者数（アンケート回収数）

556件

○トラブル等

なし

○アンケートの意見（抜粋）

- ・沢山の梅を植えていることを知り、これが数百年後に梅林になると思うと胸が熱くなった。
- ・梅がきれいなのはもちろん、種類や色を楽しく学べてよかった。
- ・これからの成長を楽しみに、毎年訪れたい。
- ・コロナ禍でも楽しめ、気分転換になってよかった。
- ・屋台や、琴の音色を聴きたい。
- ・写真スポットがあると良い。
- ・自転車走っていて危険に感じた。



#### 5 アンケート集計結果

別紙2参照

#### 6 振り返り 及び 次回イベント開催に向けて

(振り返り)

- 昨年度同様、新型コロナウイルスの影響により、音楽演奏等の催し物は実施せず、梅鑑賞を中心としたイベントとしたが、多くの人にご来場いただくことができた。
- 今回は対策を講じたうえで、式典等を開催したが、体調不良を訴える方も出ず、無事に式典を終えることができた。
- 事務局側の事前準備の不手際があり、式典や植樹式などで多少の混乱を招いてしまった。

(次回の開催イメージ)

- 幸区制50周年の記念イベントとなることから、音楽演奏等を実施するなど、華やかで賑わいのあるイベントを開催する。昨年同様、参加者からは「梅を近くで見られて良かった」という声を多くいただいたことから、次回も引き続き、一定期間の梅林の開放を前提にイベントを企画するとともに、梅林の開放期間中に1日イベントを開催することで検討を行う。
- 梅の開花状況を踏まえ、梅林の開放期間はこれまでと同様に、2月中旬～下旬までが望ましいと思われる。





観梅会期間中の様子①



観梅会期間中の様子②



式典の様子



感謝状贈呈



記念碑の前で寄付者の方々と記念撮影



植樹式の様子

## 5 アンケート集計結果について

※アンケート調査票（参照：資料3）を用いて調査を実施。（回答者数：566）

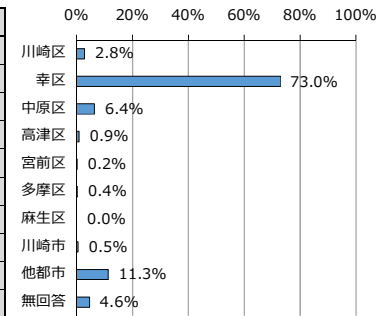
## (1) お住まいの地域

N=566

項目	回答者数 (R3)	構成比 (R3)	回答者数 (R2)	構成比 (R2)
川崎区	16	2.8%	13	2.0%
幸区	413	73.0%	437	66.8%
中原区	36	6.4%	44	6.7%
高津区	5	0.9%	10	1.5%
宮前区	1	0.2%	2	0.3%
多摩区	2	0.4%	4	0.6%
麻生区	0	0.0%	0	0.0%
川崎市	3	0.5%	4	0.6%
他都市	64	11.3%	68	10.4%
無回答	26	4.6%	72	11.0%

※「その他」記述

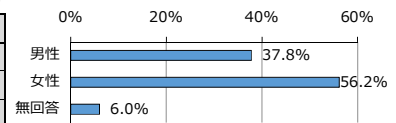
・大田区(31) ・鶴見区(2) ・横浜市(14) ・品川区(3) ・世田谷区(2) ・浦安市(1) ・神戸市(1)



## (2) ①性別

N=566

項目	回答者数 (R3)	構成比 (R3)	回答者数 (R2)	構成比 (R2)
男性	214	37.8%	228	34.9%
女性	318	56.2%	335	51.2%
無回答	34	6.0%	91	13.9%

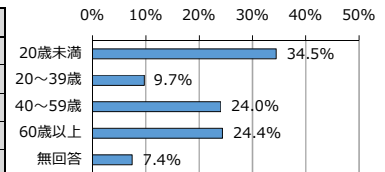


## (2) ②年齢

約1/3が若い世代

N=566

項目	回答者数 (R3)	構成比 (R3)	回答者数 (R2)	構成比 (R2)
20歳未満	195	34.5%	179	27.4%
20～39歳	55	9.7%	78	11.9%
40～59歳	136	24.0%	133	20.3%
60歳以上	138	24.4%	167	25.5%
無回答	42	7.4%	97	14.8%



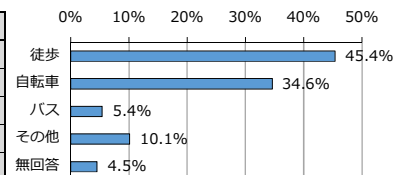
## (3) 来場方法

N=566

項目	回答者数 (R3)	構成比 (R3)	回答者数 (R2)	構成比 (R2)
徒歩	261	45.4%	250	38.2%
自転車	199	34.6%	222	33.9%
バス	31	5.4%	26	4.0%
その他	58	10.1%	88	13.5%
無回答	26	4.5%	68	10.4%

※「その他」記述

・車(39) ・電車(2) ・バイク(2) ・キックボード(2)

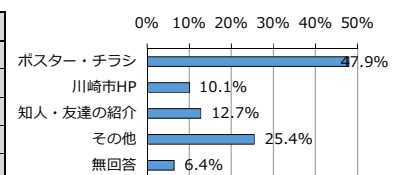


## (4) 「観梅会」の開催を何で知りましたか（複数回答）

N=566

項目	回答者数 (R3)	構成比 (R3)	回答者数 (R2)	構成比 (R2)
ポスター・チラシ	271	47.9%	257	39.3%
川崎市HP	57	10.1%	52	8.0%
知人・友達の紹介	72	12.7%	94	14.4%
その他	144	25.4%	162	24.8%
無回答	36	6.4%	103	15.7%

※「その他」記述

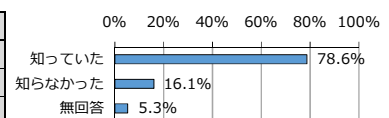
・通りがかり ・公園の展示物 ・ネット検索 ・梅の木を寄付したから ・新聞 ・市政だより  
・学校 ・タウンニュース ・テレビ ・川崎トゥデイ広告

## (5) 御幸公園に梅林があることをご存知ですか

前年比約13%UP

N=566

項目	回答者数 (R3)	構成比 (R3)	回答者数 (R2)	構成比 (R2)
知っていた	445	78.6%	431	65.9%
知らなかった	91	16.1%	131	20.0%
無回答	30	5.3%	92	14.1%

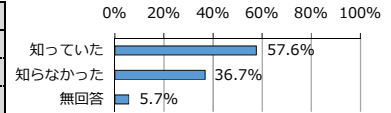


(6)「御幸公園梅香事業」をご存知ですか

前年比約16%UP

N=566

項目	回答者数	構成比	回答者数 (R2)	構成比 (R2)
知っていた	326	57.6%	273	41.7%
知らなかった	208	36.7%	289	44.2%
無回答	32	5.7%	92	14.1%

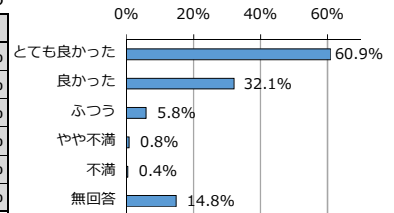


(7)本日の「観梅会」はいかがでしたか

93%が好印象

N=566

項目	回答者数	構成比	回答者数 (R2)	構成比 (R2)
とても良かった	323	60.9%	226	40.5%
良かった	170	32.1%	248	44.4%
ふつう	31	5.8%	64	11.5%
やや不満	4	0.8%	18	3.2%
不満	2	0.4%	2	0.4%
無回答	36	14.8%	96	22.4%



5 その他、ご意見・ご要望等をご自由に記入ください (自由記述) (回答数: 327)

【励みの御意見等】

- ・ 沢山の梅を植えていることを知り、これが数百年後に梅林になると思うと胸が熱くなった。
- ・ 長く住んでいても、梅を育てていることは昨年まで知らなかった。事業として続けてほしい。
- ・ 梅の良い香りを楽しめて、リラックスできた
- ・ いつもは近くで見られない梅を、間近で見る事ができてよかった
- ・ クイズをあてるのが楽しかった。点つなぎをしたので、梅を全部見ることができて良かった。
- ・ 近くで梅を愛でることができて、心が豊かになった
- ・ 梅の木についてよく知ることができた
- ・ 綺麗に手入れされていて、見ごたえがあった
- ・ 近くに素敵なお散歩コースができて嬉しい
- ・ 梅がきれいなのはもちろん、種類や色を楽しく学べてよかった
- ・ 梅を観てすごく新鮮な気持ちになった
- ・ クイズラリーが楽しかった
- ・ 大人も子どもも楽しめてよかった
- ・ これからの成長を楽しみに、毎年訪れたい
- ・ コロナ禍でも楽しめ、気分転換になってよかった

【改善や対応を求める御意見】

- ・ 屋台や、琴の音色を聴きたい
- ・ 風よけが欲しい
- ・ 写真スポットがあると良い
- ・ 枯れ木が数本あって残念だった
- ・ まだ咲いていない梅もあったため、期間をもっと長くやって欲しい
- ・ 自転車が走っていて危険に感じた



## うめかおる 御幸公園梅香事業について

幸区の北側に位置する小向一带は、明治時代に梅の名所として有名になり、観梅のため明治天皇が行幸（御幸）された歴史があります。「御幸」や「幸区」の名称は、このことに由来しています。

幸区役所では、魅力ある地域資源の一つである御幸公園において、地域の歴史を継承し、梅林の整備により梅の名所としての復活を目指すとともに、区制50周年や市制100周年にむけて区民との協働により地域の魅力向上を図る取組を「御幸公園梅香（うめかおる）事業」として進めています。



### 繋ぐ ～御幸公園と三溪園（横浜市）～

現在の御幸公園がある小向地区には、かつて30haを超える梅林が存在していましたが、洪水や老木化などによる梅林の衰退により、約700本の梅の木が明治後期に横浜の三溪園へ移植されたと言われています。

区では梅林の復活にあたり、三溪園の接ぎ穂を接ぎ木し生育するなど、時代を超えて三溪園と御幸公園を繋ぎ、歴史・文化の交流を図っています。



### 園指定名勝 三溪園

開園時間  
9時～17時（入園は16時30分まで）  
住所  
横浜市中区本牧三之谷58番1号  
問合せ  
045-621-0634  
利用料金  
大人（高校生以上）700円  
こども（小・中学生）200円  
\*障がい者手帳をご提示の方は本人と介護者1名まで無料

### 梅林の復活

梅香事業の取組の一環として、植樹や接ぎ木を行っています。

接ぎ木とは、二つ以上の植物を合着させ一つの植物にするもので、遺伝的には接ぎ穂（枝）と同一の性質となるものです。三溪園からいただいた梅の枝を苗木に接ぎ、御幸公園での成長を試み、梅林の復活に挑戦しています。また、毎年10本程の梅の木を植樹しています。

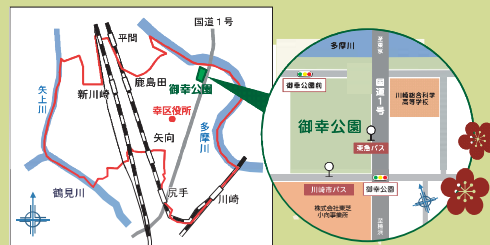


### 会場アクセス

会場：御幸公園  
川崎市幸区東古市場1

- JR川崎駅「川崎駅ゾーナ広場」から、市営バス「川73系統」もしくは「川74系統」の「上平間」行き、または東急バス「反01系統」の「五反田駅」行きに乗り、「御幸公園前」バス停で下車してください。
- 武蔵小杉駅から、「川74系統」の「川崎駅ゾーナ広場」行きに乗り、「御幸公園前」バス停で下車してください。

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。



令和3年度 御幸公園

# 観梅会

令和4年  
2月19日（土）  
～2月27日（日）

期間中は梅林内を開放し、梅を間近で鑑賞いただくことができます。（9時～17時）  
（昨年も開放し、参加された方から大変ご好評いただきました！）

御幸公園には大小さまざまな梅が25種223本！  
品種が多いので、いろいろな梅の花が楽しめます。  
梅を観ながら楽しめるイベントもご用意しています。

**コロナ禍でも変わらず咲き誇る梅の共演をご覧ください。**

主 催：御幸公園梅香事業推進会議、幸区役所  
問合わせ：幸区役所企画課  
TEL：044-556-6612

デザイン：川崎総合科学高等学校 デザイン科 山下 愛





# みゆきこうえん ばいりんの ず 御幸公園梅林之図

### 御幸公園とウメ —ウメから生まれた『幸区』—

御幸公園の位置する幸区小向は、かつて明治天皇が行幸されるほどの観梅の名所でした。天皇の行幸から「御幸」の名称ができ、「幸区」の名称が生まれたとされています。

しかし、都市化の進展から往年の面影を見ることができず、御幸公園に明治天皇臨幸御観梅跡碑とともに小さな梅林が当時の名残を留めている状態でした。そこで、川崎市幸区では、平成28年度より、梅林を市民と共に復活させるため、「梅香事業推進計画」を策定し、植樹活動や観梅会の開催等に取り組んでいます。

0 10 20 30m

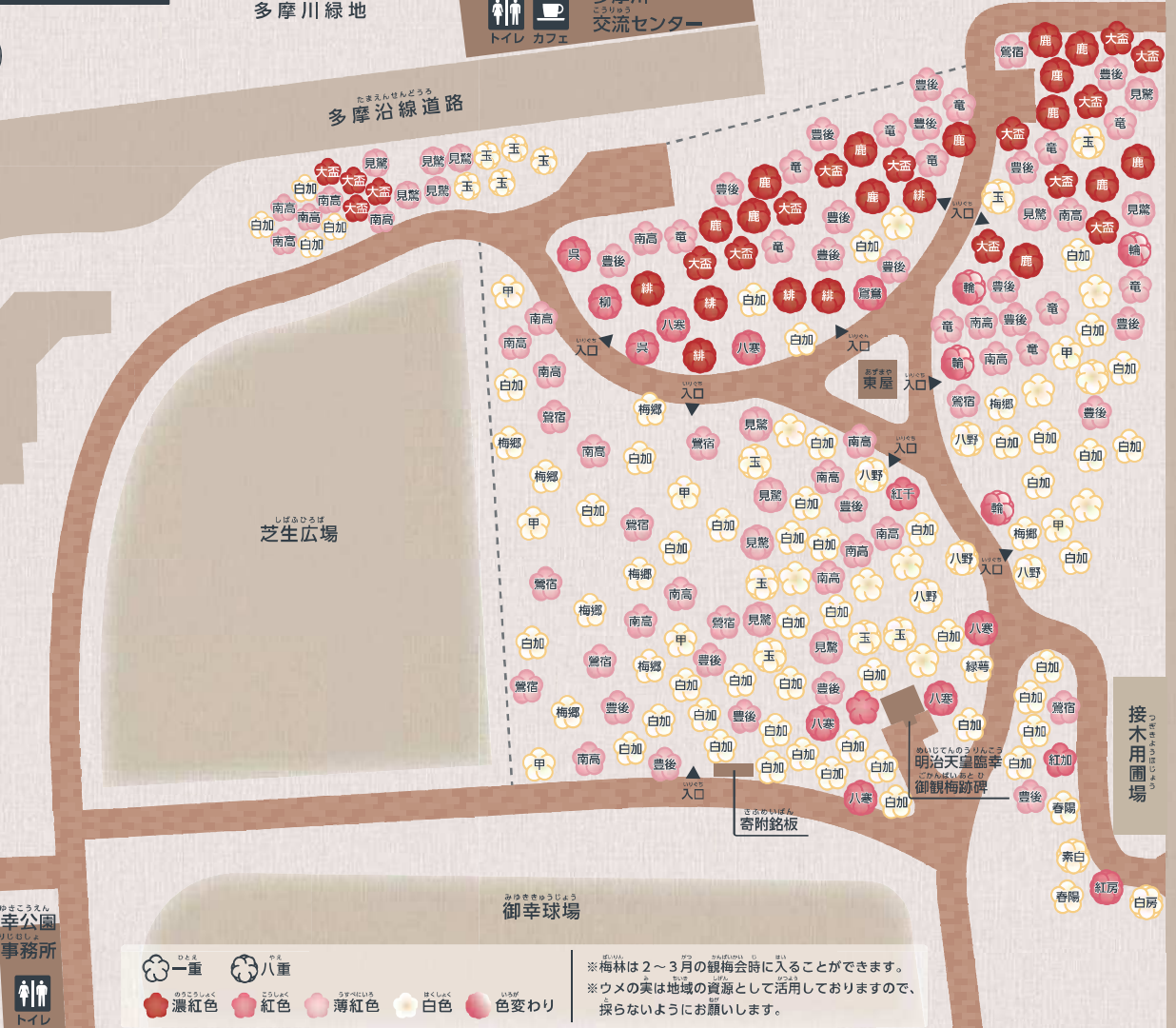


多摩川緑地

多摩川 交流センター  
トイレ カフェ

多摩沿線道路

多摩川緑地へ



御幸公園 管理事務所

一重 八重  
濃紅色 紅色 薄紅色 白色 色変わり

※梅林は2〜3月の観梅会時に入ることができます。  
※ウメの実は地域の資源として活用しておりますので、採らないようにお願いします。

代表的な品種

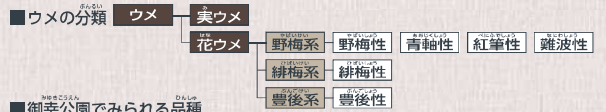


2 甲州最小 3 白加賀 4 梅郷 5 豊後 6 南高 8 たま牡丹 10 見鷺 19 鹿児島紅 20 紅千鳥

### ウメ — 奈良時代から親しまれる 1000 品種 —

ウメ (*Prunus mume*) は、バラ科サクラ属に分類される中国原産の落葉高木です。中国では烏梅というウメを乾燥させたものを薬用に用いており、ウメの語源になったと言われています。日本では奈良時代から観賞用の庭木として栽培されており、国内で600品種、世界では1000品種を超えるとされています。ウメは、用途に応じて実を収穫するための「実ウメ」と観賞するための「花ウメ」に分類されます。さらに花ウメは、形態的特徴から、細かく分類されています。(下図参照)

※近年では、ウメをアズマ属 (*Armeniaca*) と分類する見解もあります。



### 御幸公園で見られる品種

実/花	系	性	品種名	開花期							
				12月	1月	2月	3月	4月			
実ウメ	野梅系	野梅性	1 鶯宿 鶯								
			2 甲 甲州最小								
			3 白加 白加賀								
			4 梅郷 梅郷								
			5 豊後 豊後								
			6 南高 南高								
			7 竜 竜峡小梅								
花ウメ	野梅系	野梅性	8 玉 玉牡丹								
			9 紅加 紅加賀								
			10 見鷺 見鷺								
			11 八野 八重野梅								
			12 八寒 八重寒紅								
			13 柳 柳川枝垂れ								
			14 輪 輪違								
			15 白房 白八房								
			16 緑琴 緑琴								
			17 房紅 房紅								
			18 大赤 大赤								
			19 鹿 鹿児島紅								
			20 紅千 紅千鳥								
			21 鶯 鶯								
			22 緋 緋のつかさ								
			23 貴 貴								
			その他	中国系	台湾系	24 素白 素白台閣					
						25 春陽 春陽					

※開花期は気候等により変動する可能性があります。

令和4年8月3日  
御幸公園梅香事業推進会議

うめかおる寄附・募金の受付状況等について(報告)

1 令和3年度確定(R4.3.31現在)

種別	寄附者	件数	金額	プレート申込
寄附	個人	6 件	220,000 円	3 件
	企業等	1 件	50,000 円	1 件
募金	-	-	26,621 円	-
計	-	7 件	296,621 円	4 件

2 累計額(参考)

年度	種別	寄附者	件数	金額	プレート申込
H29	寄附	個人	23 件	1,108,000 円	13 件
		企業等	9 件	850,000 円	9 件
	募金	-	-	7,828 円	-
	小計	-	32 件	1,965,828 円	22 件
H30	寄附	個人	12 件	730,000 円	7 件
		企業等	5 件	300,000 円	5 件
	募金	-	-	20,536 円	-
	小計	-	17 件	1,050,536 円	12 件
R01	寄附	個人	12 件	423,001 円	5 件
		企業等	3 件	168,000 円	3 件
	募金	-	-	30,564 円	-
	小計	-	15 件	621,565 円	8 件
R02	寄附	個人	16 件	1,010,005 円	12 件
		企業等	0 件	0 円	0 件
	募金	-	-	7,233 円	-
	小計	-	16 件	1,017,238 円	12 件
R03	寄附	個人	6 件	220,000 円	3 件
		企業等	1 件	50,000 円	1 件
	募金	-	-	26,621 円	-
	小計	-	7 件	296,621 円	4 件
計	-	87 件	4,951,788 円	58 件	



令和4年8月4日  
幸区役所道路公園センター

### 令和3年度 市民との協働の取組について

#### 1 総合科学高等学校ボランティア同好会による梅林の維持管理作業協力等

- 内 容：①年間を通じた圃場での水やり  
②梅の実収穫作業（5月）  
③梅林の除草作業（7月）  
④観梅会（2月）、幸区50周年イベント（3月）でのイベント協力



梅の実収穫作業



除草作業



圃場での水やり



50周年イベント  
(梅の花を使った小物づくり)



## 2 西御幸小学校3年生による梅の育成等

○内 容：①梅の実収穫・梅林の除草体験

②梅の育成(種からの発芽、苗での育成、圃場への植え替え)

③梅の花を使った小物づくり



梅の実収穫体験



小学校での梅の育成



圃場への植え替え



梅の花を使った小物づくり

## 3 市民による梅の育成・管理

○内 容：①剪定講習会(1月)

②梅の枝の接ぎ木イベント(2月)

※いずれも、うめかおるサポーター及び公募による市民が参加



剪定講習会



枝の接ぎ木イベント

#### 4 総合科学高等学校写真部による魅力発信の取組（御幸公園カレンダー作成）

○内 容：①年間を通じた公園や梅林の写真撮影

②カレンダーのデザイン作成

○成果品：卓上カレンダー2,000部

※配布先：令和3年度観梅会の参加者、令和4年度幸区50周年記念イベント参加者、近隣町内会・自治会、区役所窓口等



#### 5 令和4年度の取組予定

・うめかおるサポーターについて、令和3年度は新型コロナウイルスの感染拡大により、活動実施が難しかったが、剪定講習会や接ぎ木イベントを通じて、新たに数名の市民サポーターに登録いただき、現在10名の登録となっている。令和4年度は、収穫体験や剪定講習会など多くの機会においてサポーターに梅の維持管理作業に参加してもらうほか、サポーターとの話し合いの場を設け、今後の取組内容やサポーターと御幸公園との関わり方等について検討を行う。

・公園に近接する総合科学高等学校に、引き続き摘果など時期ごとの作業や、除草・水やり等の年間を通じた維持管理作業に協力してもらうほか、幸高校や近隣小中学校も加え、魅力発信の取組等に協力を呼び掛ける。

・近隣子どもたちに、梅の花や梅の実に触れることで御幸公園や御幸の梅に愛着を持ってもらうため、梅の実の収穫体験や、梅の花等を活用したイベントを実施する。

## うめかおる写真展及び川柳コンクールについて

幸区役所地域振興課

1 うめかおる写真展 【実施計画1 - (2) 関係】

## (1) 令和3年度事業結果

## ア 写真展日程

(ア) 幸区役所 令和3年4月1日(木)～4月15日(木)

(イ) 日吉出張所 令和3年5月7日(金)～5月18日(火)

## イ 令和4年度うめかおる写真展に向けて

(ア) 募集期間 令和4年1月11日(火)～2月28日(月)

(イ) 応募総数 115点

(ウ) 区長賞等の授与 令和4年3月23日(水)

(幸区長賞、幸観光協会会長賞、幸区文化協会会長賞、タウンニュース賞)

## (エ) 受賞作品の活用

「2022年さいわいガイドマップ」表紙に幸区長賞受賞作品を掲載

## (2) 令和4年度事業計画

## ア 写真展日程

(1) イ(イ)の全応募作品を令和4年度うめかおる写真展にて展示する。

(ア) 幸区役所 令和4年4月1日(金)～4月26日(木)

(イ) 日吉出張所 令和4年5月9日(月)～5月20日(金)

## イ 令和5年度うめかおる写真展に向けて

(ア) 募集期間 令和5年1月16日(月)～2月28日(火)(予定)

(イ) 区長賞等の授与 令和5年3月下旬(予定)

2 川柳コンクール 【実施計画6 - (1)、(2) 関係】

## (1) 令和3年度事業結果

令和2年度の実施結果を踏まえつつ、区制50周年を迎える令和4年度の実施に向けて、区内5つの市立小学校の3年生を対象に試行実施。

ア 募集期間 令和4年1月14日(金)締め切り

イ テーマ 幸区と梅

ウ 応募総数 御幸小学校、南河原小学校、西御幸小学校、戸手小学校、古川小学校の3年生計510作品

エ 展示期間 1～3年生：2月1日(月)～12日(金)

4～6年生：2月15日(月)～26日(金)

※幸区役所展示コーナーにて展示

オ 記念品 応募者全員に色鉛筆セットを贈呈





令和4年度 企画課 事業計画（案）について

1 梅の学習

【基本目標6 次世代への継承 - 実施計画（1）学校における梅の学習】

- 近隣小学校との連携
- 内 容：梅の収穫作業の体験（古市場小学校6年生）  
総合学習に係る学習支援（予定） 等

※参考 R元年度〔担当：企画課〕：「梅香クッキング」プレイベント～梅の実の活用プロジェクト～  
R2年度：新型コロナウイルス感染症の影響により中止  
R3年度：西御幸小学校（3年生）の総合学習支援

2 SNS等を活用した取組の発信

【基本目標1 魅力の発信 - 実施計画（1）情報発信】

- 区役所4階 企画課窓口での梅の実展示（R4.6.10～20）
- 梅の収穫作業状況の発信（区インスタグラム）（R4.6.14）
- その他、年間を通じ、梅香事業での取組を随時発信する予定



3 観梅会の開催

【基本目標1 魅力の発信 - 実施計画（3）梅まつり（観梅会）の開催】

【基本目標6 次世代への継承 - 実施計画（1）学校における梅の学習】

【基本目標6 次世代への継承 - 実施計画（3）学校との連携による魅力発信】

R4.7.21

令和4(2022)年度 御幸公園 観梅会：開催候補日（案）

R5(2023)年2月

日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1 大安	2 赤口	3 先勝	4 友引 ●ハナミズキコンサート (地域振興課)
5 先負	6 仏滅	7 大安	8 赤口	9 先勝	10 友引	11 建国記念の日 先負
12 仏滅	13 大安	14 赤口 ★観梅会準備	15 先勝	16 友引	17 先勝 観梅会	18 仏滅 ●多文化交流会 (生涯学習支援課)
19 大安 ★1日イベント 候補日	20 友引	21 先負	22 仏滅 観梅会	23 天皇誕生日 大安 ★1日イベント 候補日	24 赤口	25 先勝 ★1日イベント 候補日 ●大倉山観梅会？
26 友引 ★1日イベント 候補日 ●大倉山観梅会？	27 先負 観梅会	28 仏滅	1 大安	2 赤口	3 先勝	4 友引 ●総合科学高校：卒業式 ●幸高校：卒業式

※各イベントの開催日：あくまで現時点での見込みであり、確定していない。

※上記以外で2月に予定されているイベント：春の総合防災訓練（危機管理担当）

★梅鑑賞を中心とした観梅会期間は上記のうち1週間程度を予定

○スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
観梅会の開催	開催日検討・調整			▼推進会議にて開催日決定 観梅会の企画検討、各活動団体・学校等に出演依頼、 開催に向けた協議・調整・準備等								観梅会開催▼
学校における 梅の学習	取組提案・必要に応じて総合学習等での学習サポート（出前授業等の実施など）											
学校との連携 による魅力発信				出演に関する協議・調整等、デザイン制作に関する協議・調整等								観梅会出演▼
			観梅会チラシデザイン 制作依頼▲	作品受領▲	推進会議にて 作品選考・決定▲	採用作品を用いた チラシにて観梅会の 広報・魅力発信▲					観梅会にて 採用作品制作者 への感謝状贈呈▲	



# 令和4年度の御幸公園整備について

## 1. R4年度植樹スケジュール

・平成30年度に策定した「御幸公園梅林の将来像」に基づき、10本のウメを新植する。  
 新植する品種については花ウメを検討している。(図1着色部分)

区分	現状本数	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
		新植5本、移植50本	内訳	移植50本	内訳	新植10本	内訳	新植10本	増減内訳	本	増減内訳	
① 白梅中心エリア	新植区(広場)	63	63		63		63		66	新植3本(空地の補植)	68	新植2本(空地の補植)
②	新植区(斜面地)	5	10	新植5本(国道入口部分)	10		15	新植5本(苗木植栽跡地)	15		17	新植2本(空地の補植)
③	古木区	11	21	苗木移植10本	31	苗木移植10本(接木用)	31		34	新植3本(空地の補植) 接木試験5本	35	新植1本(空地の補植)
④ 紅梅中心エリア	古木区(多摩川側)	18	28	苗木移植10本	43	苗木移植15本(接木用)	43		45	新植2本(空地の補植) 接木試験15本	46	新植1本(空地の補植)
⑤	古木区(国道側)	11	26	苗木移植15本	41	苗木移植15本(接木用)	46	新植5本(国道入口部分)	46		47	新植1本(空地の補植) 接木試験15本
⑥ 其他エリア	芝生広場区	0	0		0		0		0		0	
⑦	多摩川隣接区	0	15	苗木移植15本(接木用)	25	苗木移植10本(接木用) 接木試験10本	25	接木試験40本	27	新植2本(空地の補植)	30	新植3本(沿道部)
合計本数		108	163		213		223		233		243	

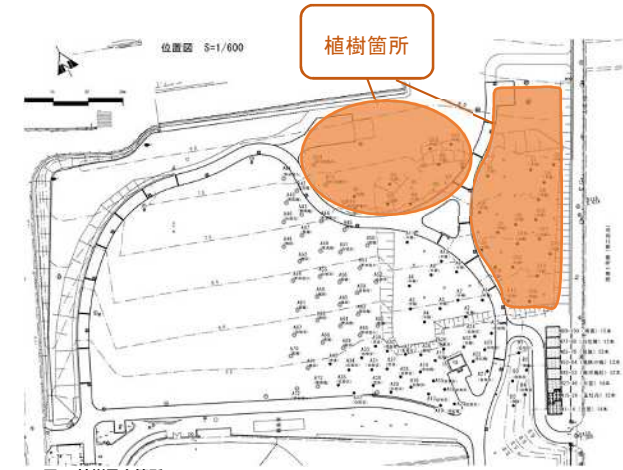


図3 植樹予定箇所

## 2. R4年度施設整備

・利用促進施設の設置



図4 設置イメージ

・掲示板改修(2基)



写真1 掲示板現況



・四ツ目垣改修



写真2 四ツ目垣現況



## 歴史・文化の伝承に関する取組について（案）

## ～歴史的に活躍した人物の紹介「成島柳北」～

## 1 歴史・文化の伝承に関する取組の経緯

平成28年度から実施してきた「歴史講演会」は、各時代の御幸地区の歴史をテーマとして5回計画で実施し、令和元年度に終了した。

各時代にスポットを当てたこれまでの「歴史講演会」に代わる新たな取組として、御幸公園の歴史に深く関わる人物として講演会でも取り上げられ、観梅の場所として小向を有名にした「成島柳北」氏をテーマにした講演会を行う。

## 《成島柳北氏経歴》

天保8年（1837）浅草にて誕生。二十歳で將軍侍講（儒学を教育する役目）に就任。慶応4年（1868）、外国奉行、ついで会計副総裁に就任するが、江戸開城の前日、すべての職を辞して隠棲。以後、官途には就かず、「朝野新聞」社長、また「花月新誌」を創刊し文筆家として活躍。明治17年（1884）11月30日没。

## 2 「成島柳北」関連事業（案）

## (1) 歴史講演会

開催日 令和4年12月4日（日）予定  
会場 幸市民館 第2・3会議室  
募集人数 30名程度

講師 元東京情報大学教授 <sup>いぬい</sup>乾 <sup>てるお</sup>照夫氏

## (2) 幸図書館関連図書コーナーの設置

幸図書館職員と連携をし、講演会や観梅会の時期などに合わせて同氏の関連図書コーナーを図書館内に設置する。

## 【参考】成島柳北氏と小向梅林

成島柳北氏が「新聞紙上に小向梅林の事を書いて天下に紹介し、畏くも明治天皇の行幸を拝するに至った（『市政春秋』1935(昭和10)年5月号より)」。当時の園主はこれに因んで「行幸廼(みゆきの)梅林」と改めた。

成島柳北氏が小向村を訪ねたのは明治13年2月4日。同月6～8日にかけて『朝野新聞』に探梅紀行を発表した。これを機に、文人墨客が毎春のように訪れ、茶店もでき、成島氏もしばしば足を運んだ。明治17年3月19日付の『朝野新聞』に再び「小向村観梅記」が掲載された。

(生涯学習支援課)

# ウメの生育状況調査について

資料9

御幸公園梅林において、①ウメ輪紋ウイルスの調査、②名札調査、③樹勢調査を実施しました。

## 1.調査概要

- ①調査日：令和4年6月17日（金）10:00~12:00, 6月23日(木)9:00~11:00
- ②調査場所：御幸公園梅林内
- ③調査員：幸区役所道路公園センター職員

## 2.調査項目

### ①ウメ輪紋ウイルスの調査

#### 病葉の有無

- ・農林水産省の資料を参考に、病葉の発生状況について調査を実施  
(項目) + : 疑わしい - : 発症無

#### アブラムシの発生状況

- ・ウメ輪紋ウイルスを媒介するアブラムシの発生状況について調査を実施  
(項目) + : 全体に発生 - : 発生無

### ②名札調査

- ・樹名札の設置状況について調査を実施  
(項目) + : 有 - : 無
- ・ラミネート札の設置状況について調査を実施  
(項目) + : 有 - : 無

### ③樹勢調査

- ・対象木の樹勢について調査を実施  
(項目) + : 健全 - : 枯れ

### ④その他調査

- ・その他に病気や生育不良などが確認できるか調査を実施

## 令和4年度調査結果（令和4年6月17日,23日実施）

### 1.ウメ輪紋ウイルス(PPV)の調査

#### 1-1.ウメ輪紋ウイルス(PPV)に感染している樹木の有無

・ウメ輪紋ウイルス(PPV)への感染が疑われる樹木は認められなかった。

#### 1-2.アブラムシの発生状況

・調査時にはアブラムシが発生している樹木は確認されなかった。

### 2.名札調査

・ラミネート名札は雨等で劣化しているものがあつたため再度作成し、設置する。樹名板については除草時に刈払機の刃が当たることによる破損が見受けられたため、部材を変更して設置する等検討する。

### 3.樹勢調査

・梅林内ウメ233本のうち、1本については枯死が確認された。更新の必要性を含め対応を検討する。

### 4.その他調査

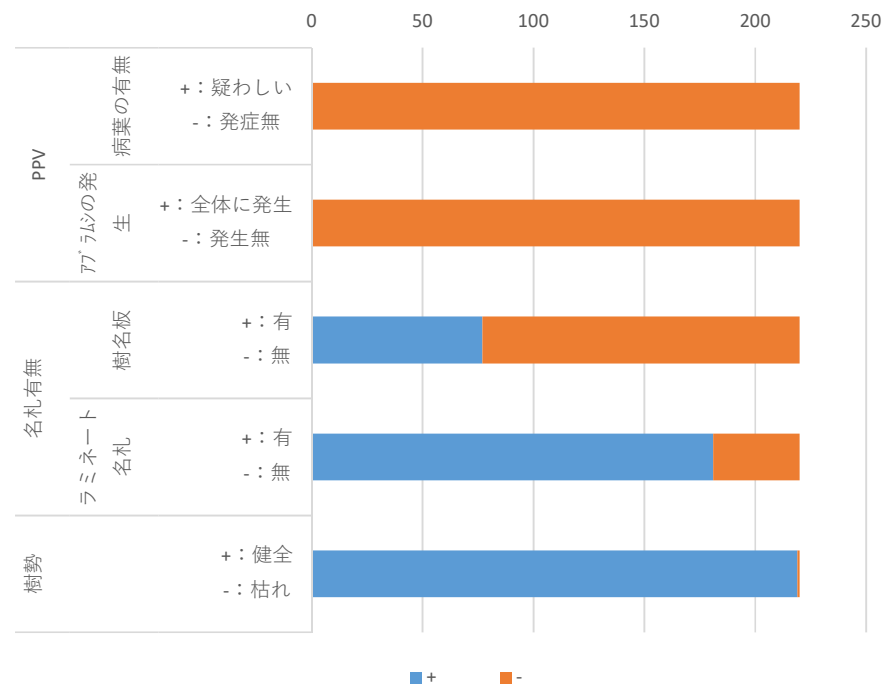
・1-1で確認された病症以外に葉に黒点や萎縮等のアブラムシが関係していると思われる病症がみられた。



葉に黒点がでている



葉が萎縮している



ウメ輪紋ウイルス(PPV)について  
ウメ、モモ、アンズ類に感染し、果実が成熟前に落下するなどの被害をもたらす。アブラムシのより媒介されるほか、穂木や苗木を経由して感染する。ヒトや動物に感染することはないが感染木の治療がないため発見次第伐採・伐根が必要。



令和4年度 御幸公園梅香事業スケジュール

基本目標	実施計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考	担当部署	
1 魅力の発信	(1) 情報発信	総合学習での取組提案を行い、現場実習を含めた学習サポートを行う。													企画課	
		行事や募集、観梅会について市政だよりに掲載する。 総合科学高校に様々な取組への参加を依頼し、協働の取組を進める。								◎ 区民祭にてPRブース出展					企画課	
	(2) 写真展の開催	写真展の開催	◎ 4/1~4/15 区役所1階	◎ 5/9~5/20 日吉出張所								写真募集・選考	○ 表彰		地域振興課	
	(3) 梅まつりの開催	区制50周年記念として、令和元年度と同等の規模の観梅会を実施する。	開催日検討・調整			推進会議にて開催日決定				観梅会の企画検討 各活動団体・学校等に出演依頼、開催に向けた協議・調整 準備等			観梅会開催	観梅会形式の検討	企画課 道路公園センター	
2 歴史・文化の伝承	(1) 歴史・講演会等の開催	成島柳北関連事業													生涯学習支援課	
3 梅林の復活	(1) 梅林の整備	植樹計画に沿って													整備課	
	(2) 植樹の推進	寄付・募金制度 河川財団の助成金活用													総務課 整備課	
4 梅林の活用	(1) 梅の実の活用	収穫期に協働の取組の実施や食用としての収穫したウメの検討を行う。													整備課	
	(2) 梅苗木の活用	御幸の梅の苗木を寄附者等に還元できるよう、検討する。													整備課	
5 梅林の保全	(1) 協働による維持管理	うめサポーターによる梅林維持管理の仕組みづくり。高校生ボランティア等との連携した取組実施。													整備課	
	(2) 梅の木の本保全対策	輪紋ウイルス対策等													整備課	
6 次世代への継承	(1) 学校における梅の学習	総合学習等での取組提案を行い、現場実習を含めた学習サポートを行う。													企画課 地域振興課 整備課	
	(2) 絵画コンクール等の実施	川柳コンクールの開催													地域振興課	
	(3) 学校との連携による魅力発信														企画課 整備課	
	(4) 学校への植樹の促進	接ぎ木の活用													整備課	
7 公園の利用促進	(1) 施設の整備	ベンチなどの設置													整備課	
	(2) 広域避難場所の活用														危機管理担当	
御幸公園梅香事業推進会議							◎ 7/21 庁内連絡会	◎ 8/3 第27回会議		○ 庁内連絡会議	○ 第28回会議			○ 観梅会 (第29回会議)	○ 庁内連絡会議	管理課



# 【御幸公園について】 アンケート結果



令和4年3月 幸区役所

令和3年11月25日から令和3年12月15日までの期間に御幸公園に関するアンケート調査を実施いたしました。この期間中に計910件の回答をいただき、その集計作業が完了いたしましたのでご報告いたします。

## 1 ご自身についてお伺いします。

### (1) お住いの地域を教えてください。

回答の中で一番多いのが幸区河原町、次いで幸区下平間、幸区東古市場となっています。幸区以外では川崎区6件、横浜市1件、東京都目黒区1件となっています。

幸区	他区	他市	無回答	不明	欠番	合計
879	8	2	11	9	1	910

### (2) 年齢を教えてください。

小学生	中学生	高校生	18・19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答	不明	合計
73	146	6	2	6	34	84	92	140	222	89	6	10	910
8%	16%	1%	0%	1%	4%	9%	10%	15%	24%	10%	1%	1%	100%

年代別では70歳代からの回答が最も多く、全体の24パーセント(222件)、次いで中学生が16パーセント(146件)、60歳代が15パーセント(140件)50、80歳代がそれぞれ10パーセント、40歳代が9パーセントとなっています。

中学生を除くと全体の約7割が40歳代以上の方からの回答でした。中学生については、個別に御幸中学校へ依頼しているため回答数が多くなっています。

## 2 御幸公園の利用についてお伺いします。

### (1) 御幸公園にはどのくらいの頻度でいらっしゃいますか？

区分	利用頻度	小学生	中学生	高校生	18・19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答	不明	合計	割合
週	週1回～週2回	5	3	1			3	7	8	3	16	3			49	5%
	週3回～週4回	1		2				1	2	3	3	4			16	2%
	週5回以上						1	1	1	3	7	1			14	2%
月	月1回～月3回	14	29	1	1	1	6	9	11	15	22	19			128	14%
	月4回～月7回	6	4				1	1	2	3	2				19	2%
	月8回以上	1										1			2	0%
年	年1回～年3回	5	36	2	1	1	9	34	26	48	62	28	1		253	28%
	年4回～年6回	14	14				1	5	6	4	19	5			68	7%
	年7回～11回	8	1						1						10	1%
	年12回以上	3	1								1				5	1%
	数回		1								2	1			4	0%
	不明									1					1	0%
その他	その他	7	2				1	8	8	12	19	4			61	7%
行ったことがない	行ったことがない	7	49			4	12	17	26	44	60	22	1		242	27%
不明	無回答	2	6					1	1	4	9	1	4	10	38	4%
合計		73	146	6	2	6	34	84	92	140	222	89	6	10	910	100%

利用頻度については、週・月・年と分けて回答を伺い、最も多かったのは「年1～3回」で全体の28パーセント（253件）でした。それ以外では、「月1～3回」の14パーセント（128件）となっています。なお、1位の「年1～3回」とほぼ同数の27パーセント（242件）の方が「行ったことがない」を選択しており、アンケートをしていただけた約3割の方が御幸公園に行ったことがないと回答しています。

(2) 御幸公園にはどのような目的でいらっしゃいますか？（複数選択可）

利用目的	小学生	中学生	高校生	18・19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答	不明	合計
散歩	22	19	1	0	0	8	22	34	56	79	44	0	0	285
子供と遊ぶ	4	3	0	0	0	12	25	11	5	10	1	1	0	72
友達と遊ぶ	20	72	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0	0	96
遊具で遊ぶ	33	29	0	0	0	5	3	3	2	4	1	0	0	80
ボール遊び	12	25	1	1	0	2	3	2	0	1	0	0	0	47
ジョギング・ウォーキング	6	17	0	0	1	4	12	18	15	32	10	0	0	115
運動・体操	7	19	3	1	0	1	7	2	5	11	1	0	0	57
野球	6	15	2	0	0	3	17	6	5	5	2	0	0	61
読書	1	0	1	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	6
休憩	1	5	1	0	0	1	4	5	3	7	6	0	0	33
散策（自然）	17	4	1	0	0	0	5	9	20	41	20	0	0	117
目的なし	4	5	0	0	1	4	5	8	17	27	10	1	0	82
その他	26	10	0	0	0	1	3	8	13	22	7	0	0	90
無回答	2	47	0	0	3	8	14	22	40	54	20	5	0	215

散歩（285件）、散策（117件）、ジョギング・ウォーキング（115件）が利用目的としては多く、それぞれ40歳代以上の方からの回答が大半を占めています。また、中学生以下の若年層については、遊具やボール、友達と遊ぶとの回答が多く、年代別に利用目的が異なっていることがわかります。



(3) 御幸公園でよく使う施設は何ですか？（複数選択可）

利用目的	小学生	中学生	高校生	18・19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答	不明	合計
芝生広場	46	57	0	0	0	10	31	17	21	30	8	0	0	220
野球場	5	12	1	1	0	3	13	6	6	5	3	0	0	55
健康器具	3	6	1	0	0	2	6	4	6	16	3	0	0	47
大型遊具 (タコ)	41	61	0	0	0	11	17	6	3	8	1	1	0	149
ベンチ	8	24	4	1	0	5	5	13	22	39	19	0	0	140
遊歩道	6	23	1	0	1	10	18	32	30	57	26	0	0	204
トイレ	11	10	3	1	1	4	13	17	22	58	21	0	0	161
水飲み場	7	6	2	0	1	5	5	6	4	9	4	0	0	49
無回答	4	47	0	0	4	10	14	28	54	74	34	5	0	274

よく使う施設については、芝生広場（220件）、遊歩道（204件）が多く、次いでトイレ（161件）、大型遊具（141件）、ベンチ（140件）となっています。

年代別としては、(3)の回答と関連しており、遊歩道の利用は50歳代以上が多く、芝生広場や大型遊具の利用は、中学生以下が多いという結果になっています。

#### (4) 御幸公園は使いやすいですか？

年代別	そう思う	ややそう思う	やや使いにくい	使いにくい	無回答	不明	合計
小学生	44	18	1	1	3	6	73
中学生	42	41	15	7	40	1	146
高校生	2	2	1		1		6
18・19歳	2						2
20歳代		2			3	1	6
30歳代	7	13	4	1	9		34
40歳代	16	33	12	5	16	2	84
50歳代	18	30	11	3	28	2	92
60歳代	34	33	9	9	53	2	140
70歳代	47	63	20	11	77	4	222
80歳以上	11	29	7	4	37	1	89
無回答			1		5		6
不明						10	10
総計	223	264	81	41	272	29	910

御幸公園の使いやすさについては、「使いやすい」(223件)、「ややそうおもう」(264件)との回答が多く、「使いにくい」(41件)、「やや使いにくい」(81件)を大幅に上回りました。

#### (5) (4) の理由をお聞かせください

(使いにくいと回答した方の主な意見)

- ・ 自宅から遠い、交通の便が悪い、駐車場が少ない、自転車置き場がない、
- ・ 野球が中心だから、小さい子供が楽しめる遊具等が少ない
- ・ 施設が点在していて利用しづらい

使いにくい理由として、交通利便性が悪いことを挙げる回答が特に多くありました。

(6) 皆さんが快適に公園を利用するため、御幸公園に足りないものがあれば、ご記入ください。

(主な自由意見)

- ・ 野球以外のスポーツ施設（バスケットボールコート、テニスコート、サッカー、フットサルコート等）
- ・ 遊具（ブランコ、すべり台、鉄棒、砂場、ジャングルジム等）
- ・ 売店、コンビニ、カフェ、キッチンカー、軽食等の自販機、休憩所等
- ・ 駐車場、駐輪場、ミニバスの公共交通機関等
- ・

足りないもの、必要なものとしては、スポーツ施設や子供用遊具、売店などの販売・休憩施設が多く、また、交通利便性の向上が求められていました。

(7) 幸区では、地域の方々に様々な機会に公園を利活用していただきたいと考えています。御幸公園（野球場や梅林を含む）で、“やってみたい”又は“あったら参加してみたい”活動やイベントはありますか？

(主な自由意見)

- ・ 地域のおまつりやフリーマーケットの開催
- ・ フードイベントやうめの収穫・調理
- ・ ミニシアター
- ・ 野球場を含めたスポーツ大会

やってみたいイベント等としては、地域のお祭りなどのほか、スポーツ大会、フードイベントなどの意見が多く、全体として食や運動への関心の高さを感じました。

(8) 以降の設問については、高校生以上の方に回答していただきました。

(8) 御幸公園では、梅林の復活に向け、梅の木の植樹を行っているほか、健康遊具の設置や遊歩道の整備、芝生の管理などの公園整備を進めています。御幸公園に関連して、区が行った又は行っている次の取組の中で、知っているものがあればお選びください。(複数選択可)

知っている活動	高校生	18・19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答	合計
梅の木の植樹	1	0	0	10	28	28	50	80	25	0	222
観梅会の開催	1	0	0	6	28	25	48	81	24	0	213
芝生広場の整備	0	0	0	3	18	20	28	37	12	0	118
ウォーキングコースの整備	1	0	0	5	14	14	21	34	8	0	97
梅の実の収穫	1	0	0	2	3	4	4	10	2	0	26
健康遊具の設置	0	0	0	4	10	13	15	17	6	0	65
梅の木の接ぎ木	0	0	0	0	2	4	3	6	3	0	18
梅の写真展の開催	0	0	0	1	2	6	8	20	12	0	49
梅の観賞会	0	0	0	1	3	9	11	27	18	0	69
梅クッキング	0	1	0	0	2	4	0	1	1	0	9
寄附や募金の受付	0	0	0	2	4	9	15	25	12	0	67
無回答	4	0	5	17	35	45	63	101	45	6	321

区が行っている活動については、梅の植樹(224件)の認知度が最も高く、観梅会(215件)、芝生広場(118件)、ウォーキングコース(98件)の整備が続いています。

どの回答も70歳代からが最も多く、年齢が下がるにつれて認知度が下がっていく傾向がありました。



### 3 公園での様々な活動への参加についてお伺いします。

御幸公園では、今後、多くの区民に御幸の自然を身近に感じていただく機会として、梅の木の管理や、実の収穫などを地域の皆さんと一緒に活動し、取り組んでいければと考えています。

御幸公園で実施又は予定している活動のうち「参加してみたい」「協力したい」と思う活動はありますか。（複数選択可）

参加したい活動	高校生	18・19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答	合計
梅の植樹	0	0	0	4	14	11	10	17	5	0	61
梅林の剪定	0	0	0	2	6	2	11	10	5	0	36
梅の育て方講習会	0	0	0	1	3	6	8	15	3	0	36
梅の実の収穫	0	0	0	6	16	17	24	18	5	0	86
梅の苗木の里親	0	0	0	3	3	2	2	2	1	0	13
植物観察会	0	0	0	2	3	11	11	13	3	0	43
花壇作りと管理	0	0	0	3	6	11	11	14	8	0	53
食品づくり	1	0	0	2	13	13	13	13	3	0	58
PR・広報活動	0	1	0	0	2	0	3	2	1	0	9
観梅会イベント手伝い	0	0	0	2	3	7	10	6	3	0	31
梅林の復活寄附	0	0	0	1	1	1	1	2	1	0	7
梅林の復活募金活動	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
公園の清掃や植栽の管理	0	0	0	1	2	4	5	3	4	0	19
無回答	5	0	5	16	40	47	80	145	59	6	403

今後の活動のうち協力・参加してみたいものとしては、「梅の実の収穫」(86件)、「ウメの植樹」(61件)、「実を活用した食品づくり」(58件)などの意見が多くありました。また、「花壇づくりと管理」(58件)や「植物観察会」といった梅以外の活動についても多くの回答をいただきました。

## おわりに

アンケートへの御協力ありがとうございました。御幸公園では、目標としてきた梅の植樹等がほぼ完了することから、今後は梅の生長を見守りつつ、地域の方々と協働した様々な活動を通じて、さらなる公園全体の魅力向上に取り組んでいきたいと考えています。

幸区では、この度のアンケートでいただいた御意見を参考に、御幸公園がさらに地域の方々に愛される、より魅力的な公園になるよう、地域の皆様との協働による梅林や公園の緑の維持管理や、御幸公園の魅力を活かした健康づくりの取組、梅の実を活用した魅力向上の取組など、様々な活動を皆様と一緒に行っていきたいと考えています。

今後のさらなる地域コミュニティの活性化や地域愛の醸成のためにも、地域の皆様とともに取組を進めていきたいと考えていますので、今後とも、ぜひ御協力いただきますようお願いいたします。

### (参考) 幸区における現在の市民協働の取組 (令和3年度の主な取組)

#### ・西御幸小学校3年生による梅の観察・育成

年間を通じて梅の観察を行った他、梅の実の収穫や、梅林の草取りなどの作業体験を行いました。また、子どもたちが収穫した実の種から苗木を学校で育てており、今後育った苗木を御幸公園等に植え替え、御幸の梅として植樹することを予定しています。今後、自分たちで育てた梅が御幸公園等で大きくなり、花を咲かせるという経験をしてもらうことで、地域への愛着や緑への愛着を育ててくれることを期待しています。



梅の実の収穫体験



小学生の育てた梅の苗

### ・総合科学高校ボランティア同好会による梅の管理

梅林や圃場の雑草引き、梅の実の摘果などの作業を公園に隣接する総合科学高校生と協働で行いました。また、生徒みずからの提案により、一時的な作業だけでなく、日常的な水やりも行ってもらっています。生徒たちからは、来年度以降についても、このような作業を行っていくことに前向きな意見があったことから、協力してくれた生徒たちから意見を聞き、高校生による梅林などの日常管理等についても検討を行っていきたいと考えています。



圃場の雑草取り



梅の実の摘果作業

### ・多様な主体による公園の緑の育成・管理

公募により参加者を集い、剪定講習会（令和3年1月）や梅の枝の接木イベント（令和3年2月）を実施し、地域に住む多くの方に参加いただきました。これらの取組や、この度のアンケートにおいても、御幸公園の緑や梅の管理に興味を持つ人が多くいることを確認できたことから、今後、地域の方たちが公園において気軽に緑の育成や管理に参加できる仕組みづくりを検討していきたいと考えています。



剪定講習会



梅の木の接ぎ木イベント

御幸公園においては、これらの取組以外にも、今後、皆様からの要望も多かった、梅の実の食材としての活用や、梅以外にも年間を通して御幸公園で自然に触れてもらうため、花壇等の緑を皆様とともに設置・育成することなどを検討しています。取組実施の際には、ぜひご参加いただきますようお願いいたします。

## 御幸公園梅香事業実施要綱

(目的)

第1条 幸区の魅力ある地域資源の一つであり、明治天皇が観梅に行幸された御幸公園において、豊かな緑、文化、芸術、歴史等の特徴を活かしながら、区民の地域への愛着と誇りを育てていくため、様々な主体との連携及び協働を通して、賑わい及び彩り豊かな「御幸公園梅香（うめかおる）事業」（以下「梅香事業」という。）を実施する。

(実施場所)

第2条 梅香事業の実施場所は、次のとおりとする。

幸区東古市場1 御幸公園内

(梅香事業の内容)

第3条 梅香事業の内容は、次の各号に掲げる事項とする。

- (1) 地域との協働事業に関する事。
- (2) 学校との連携事業に関する事。
- (3) 梅林の保全に関する事。
- (4) 梅林の活用に関する事。
- (5) 御幸地区の歴史・文化に関する事。
- (6) イベント等の企画及び実施に関する事。
- (7) 梅の植樹に係る寄付に関する事。
- (8) その他必要な事項に関する事。

(御幸公園梅香事業推進会議)

第4条 梅香事業を実施するに当たり、御幸公園梅香事業推進会議を設置する。

(その他)

第5条 この要綱の定めのない事項については、区長が定める。

附 則

この要綱は、平成27年8月25日から施行する。



## 御幸公園梅香事業推進会議設置要綱

(目的及び設置)

第1条 御幸公園梅香事業実施要綱第4条に基づき、御幸公園梅香事業（以下「梅香事業」という。）を地域住民とともに協働して推進するため、御幸公園梅香事業推進会議（以下「推進会議」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 推進会議は、次の各号に掲げる事項を所掌する。

- (1) 地域との協働事業の検討
- (2) 学校との連携事業の検討
- (3) 梅林の保全に関する意見集約
- (4) 梅林の活用に関する検討
- (5) 御幸地区の歴史・文化に関する調査・研究
- (6) イベント等の企画の検討
- (7) 梅の植樹に係る寄付手法の意見集約
- (8) 梅香事業に関する調査・研究
- (9) 事業報告書案の集約
- (10) その他必要な事項

(構成)

第3条 推進会議は、別表に掲げる者をもって構成する。

- 2 委員長は、区長をもって充てる。
- 3 副委員長は、道路公園センター所長をもって充てる。
- 4 委員長は、会務を総理する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。
- 6 第1項に掲げる構成員のほか委員長が必要と認める場合は、関係者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(推進会議)

第4条 委員長は、必要に応じて推進会議を招集し、その議長となる。

- 2 委員は、推進会議に出席できないときは、その指名する者を代理で推進会議に出席させることができる。

(事務局)

第5条 推進会議の事務局は、幸区役所道路公園センターに置く。

(その他)

第6条 この要綱に定めのない事項については、委員長が定める。

附 則

この要綱は、平成27年8月25日から施行する。

別表 (第3条関係)

	所属団体等
1	町内会・自治会
2	幸区老人クラブ連合会
3	幸区こども会連合会
4	幸観光協会
5	幸区スポーツ活動連合振興会
6	企業
7	市立小学校
8	教育委員会
9	区長
10	道路公園センター所長

## 「御幸公園梅香事業」推進会議 名簿

委員

	所属団体等	氏名	役職
1	幸区町内会連合会	中川 潔	会長(南河原地区町内会連合会会長)
2	幸区町内会連合会	金井 弘年	副会長(御幸地区町内会連合会会長) 古市場町内会会長
3	幸区町内会連合会	齊木 敏雄	副会長 (日吉地区町内会連絡協議会会長)
4	小向仲野町新生会	佐野 昇	町内会長
5	幸区老人クラブ連合会	佐藤 例藏	会長
6	幸区子ども会連合会	神谷 厚子	副会長
7	幸観光協会	加藤 邦彦(副委員長)	専門委員
8	幸区文化協会	山田 益男	会長
9	株式会社東芝 小向事業所	中村 大樹	総務部総務担当グループ長
10	市立小学校	滝口 大志	御幸小学校校長
11	市立中学校	石塚 全	御幸中学校校長
12	市立高等学校	荒井 利之	川崎総合科学高等学校校長
オブザーバー	教育委員会文化財課	竹下 研	課長
顧問	幸区役所	赤坂 慎一	区長
事務局長	幸区役所道路公園センター	石井 芳和	所長

令和3年度 第25回御幸公園梅香事業推進会議  
議事録

1. 日時 令和3年11月18日(木) 14:00~15:00

2. 場所 幸区役所4階第1会議室

## 3. 出席

## □委員

○幸区町内会連合会	中川潔	委員長
○幸観光協会	加藤邦彦	副委員長
○幸区町内会連合会	齋木敏雄	委員
○幸区町内会連合会	金井弘年	委員
○小向仲野町新生会	佐野昇	委員
○幸区子ども会連合会	神谷厚子	委員
○幸区老人クラブ連合会	佐藤例藏	委員
○古市場小学校	加賀田葉子	委員
○川崎総合科学高等学校	荒井利之	委員

(順不同)

## □顧問

○幸区長 関敏秀

## □関係者

副区長	相澤照代
企画課	齋藤正 課長、名藏健二 担当係長、大野裕海子 職員
地域振興課	鈴木康夫 課長、福本静 係長、
生涯学習支援課	須藤純子 課長
総務課	和泉千栄美 課長、四柳正人 担当係長

## □事務局

○幸区役所道路公園センター

	石井芳和 所長
管理課	古屋栄 課長、中村亮太 係長、長瀬元 主任、雪田春奈 職員、 竹田隼人 職員
整備課	廣井勝成 課長、鈴木智之 担当課長、田中昭子 課長補佐、 小笠原陽子 職員、森優香 職員

4. 欠席 ○幸区文化協会 山田益男 委員  
○株式会社東芝小向事業者 金子真也 委員  
○御幸中学校 石塚全 委員

5. 傍聴者 0人

## 6. 配布資料

- 議事次第
- 資料1 うめかおる写真展及び川柳コンクールについて
- 資料2 令和3年度観梅会の実施について
- 資料3 令和3年度観梅会チラシデザインの作品選考について
- 資料4 御幸公園施設整備について
- 資料5 接ぎ木に挑戦について
- 資料6 うめかおる寄附・募金について
- 資料7 歴史・文化の伝承に関する取組について
- 参考資料 第24回御幸公園梅香事業推進会議（書面会議）の開催に係る意見書（回答）

## 7. 議題

- 開会
- 議題
  - (1) うめかおる写真展及び川柳コンクールについて
  - (2) 令和3年度御幸公園観梅会の実施について
  - (3) 令和3年度観梅会チラシデザインの作品選考について
  - (4) 御幸公園施設整備について
  - (5) 接ぎ木に挑戦について
  - (6) うめかおる寄附・募金について
  - (7) 歴史・文化の伝承に関する取組について
- 閉会

## 8. 決定事項

- 各課からの議題については、提案のあったとおり進めることとする。

## 9. 会議の内容及び主な発言

事務局) ・開会宣言及び資料の確認についてのアナウンス  
・川崎市審議会等の会議の公開に関する条例における会議公開の対象となっているため、傍聴の許可をしているので、御了解をいただきたい。  
・報道関係者の取材についても許可をしている。  
・行政の記録や市政だより等への資料のため、会議の様子を撮影している。  
・会議録を作成するため、終了まで録音をしている。

委員長) ・ご多忙の中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。  
・前回はコロナ禍のため書面会議となってしまいましたが、近頃落ち着いてきて、皆さん



とこのように会議が行える状況になったかと思います。

- ・コロナ禍でも梅林は順調に成長しているとの報告を受けています。
- ・議題に観梅会の実施とありますが、いかなる状況が起きても、私たちの判断が大切だと思っています。感染対策は皆さんと協力しながら、スケジュールはしっかりと組みながら行っていければと思います。本日はよろしくお願いします。

#### **議題（１）うめかおる写真展及び川柳コンクールについて（地域振興課）**

- ・資料１を用いて事業計画およびスケジュール予定を説明。

（委員長）

では、この案で進めていただきたい。

#### **議題（２）令和３年度御幸公園観梅会の企画内容について（企画課）**

- ・資料２を用いて観梅会の企画内容を説明。
- ・現在、感染者数は減少しているが、ガイドライン等に従い、慎重に対応する必要がある。
- ・公園が会場であることから、不特定多数の集客や密状態の形成が懸念されるイベント、また更なる衛生管理が必要になるイベントは、感染拡大のリスクがあることから開催を見送る。
- ・昨年度実施した「（散歩道の）保護柵の一部開放」は、コロナ禍で梅を身近に感じてもらう取り組みとして、一定の効果があつたことから、今年度も、昨年同様に梅をゆっくり鑑賞する機会を創る。
- ・音楽演奏等、小向獅子舞は、観梅会以外の場で活動を検討する。
- ・学習発表会は、西御幸小学校が御幸公園に足を運んで学習していることから、別の会場で学習の成果を展示することで調整する。
- ・梅をゆっくりと鑑賞して楽しんでもらう目的で土日祝日に飲食販売を行う。梅にちなんだ和菓子の販売とキッチンカーを誘致する。
- ・区制５０周年イベントに向け、梅の花を使用したレジンの小物作りなどの小イベントを実施予定。
- ・期間イベントの開催候補日は２月１９日（金）から２月２７日（日）。
- ・１日イベントの開催候補日は２月２７日（日）。

（委員長）

これ以上の感染拡大を防ぐためにイベントの縮小はやむを得ないと思う。

観梅会の式典は２月２７日だが時間はこれから検討するのか。

（企画課）

そのとおり。午前中に行うつもりだ。

（委員長）

１９日から観梅会は始まるが、その日までは特にイベント等は行わないということか。

（企画課）

そのとおり。今年ものぼり旗を設置して観梅会が始まったことが分かる仕組みを作る。

（委員長）

では、この案で進めていただきたい。

### 議題（３）令和３年度観梅会のチラシデザインの作品選考について（企画課）

- ・川崎総合科学高等学校デザイン科から６作品受領。
- ・各委員が①～⑥までの作品のうち、適当と思われる作品を１点選び、無記名投票。
- ・会議を欠席された委員については、事前に投票する作品番号を確認済。
- ・過半数を得票して作品があった場合は、採用作品と決定し、過半数を得た作品がない場合は、上位２作品の決選投票を行い、得票が多い１作品を採用作品と決定する。
- ・会議欠席者からは、事前に聞き取り済みのため、１回目の投票数は１３票。２回目の投票数については、出席者のみのため、１０票。

作品番号	①	②	③	④	⑤	⑥	無効票	投票数 合計	委員定数
投票数 (１回目)	１	４	３	２	１	２	０	１３	１３
投票数 (２回目)		９	１				０	１０	１３

- ・結果、上記の表のとおり作品番号②を採用作品として決定した。

### 議題（４）令和３年度観梅会の御幸公園施設整備について（道路公園センター）

- ・資料４を用いて御幸公園施設整備について説明。
- ・御幸公園を一周するコースサイン及び案内板を設置する。
- ・今年度新植する梅の品種は、大盃２本、鹿児島紅２本、緋の司６本。

（委員長）

では、この案で進めていただきたい。

### 議題（５）接ぎ木に挑戦について（道路公園センター）

- ・資料５を用いて接ぎ木に挑戦について説明。
- ・育成に携わっている川崎総合科学高校のボランティア部の生徒などを招待する。
- ・ホームページで募集をするが、昨年度応募した方は優先して招待したい。

（佐野委員）

来年度予定されている移植は、区制５０周年の年での開催となるが、観梅会で実施するのか。

（道路公園センター）

そのとおり。

（佐野委員）

何本植えるかなど具体的な考えはあるのか。

（道路公園センター）

昨年度接ぎ木を行い、現在９本活着している。それを移植したいと考えている。

（佐野委員）

三溪園から戻される接ぎ木であるため意義あるイベントだと思う。ぜひ成功させてほしい。

(委員長)

昨年度接ぎ木をしたとのことだが、成功率はどのくらいなのか。

(道路公園センター)

21本接ぎ木を行い活着したのは9本である。苗木が育っているのもあるため活着率は少し上がるかもしれない。

(委員長)

幸区と三溪園はつながりがあるため大事に育てて欲しいと思う。

では、この案で進めていただきたい。

#### **議題（6）うめかおる寄附・募金について（総務課）**

- ・資料6を用いてうめかおる寄附・募金について説明。

(委員長)

では、この案で進めていただきたい。

#### **議題（7）歴史・文化の伝承に関する取組について（生涯学習支援課）**

- ・資料7を用いて歴史・文化の伝承に関する取組について説明。
- ・綱島「飯田家」に令和3年12月7日視察予定。

(委員長)

視察の時間は決まっているのか。

(生涯学習支援課)

現地に11時集合。

(委員長)

では、この案で進めていただきたい。

#### **その他・質問等**

(金井委員)

年間を通して梅林はどのような管理を行っているのか。

(道路公園センター)

梅の管理に関しては、剪定が年に3回、除草を年に5回、肥料等を与える作業を4月から9月にかけて月に数回、虫がつかないように薬剤を撒く作業を年に4回、生育調査を年に1回行っている。

5月から7月にかけては、摘果という梅の実を早めに収穫して、弱っている梅の木に養分が行き届きやすくする作業を行っている。加えて、防草シートと柵の補修を行っている。

(金井委員)

管理の状況を公園に掲示してもらいたい。公園に訪れた人がそれを見て、梅林が大切に育てられているという認識を持ってもらいたい。

(道路公園センター)

年間の維持管理のスケジュールを設置する等検討したい。

(事務局)

- ・御幸公園を今以上に魅力ある公園にするためアンケートを実施したい。町内会や各団体をお願いをして多くの意見をいただきたい。
- ・来年の1月20日(木)に一般の方を募集して剪定講習会を行う。
- ・令和6年の市制100周年に向けて緑化の推進を行っているが、来年度の幸区制50周年に合わせて御幸公園に花壇を設置したい。
- ・川崎総合科学高等学校写真部にデザインの作成をお願いして、卓上カレンダーを製作する。観梅会等に参加していただいた方に配布をする。

以上で議事は終了。

事務局) 本日の議事録は、後日送付する。

次回の第26回御幸公園梅香事業推進会議は観梅会当日(日程未定)とする。

以上